

No.198

昭和44年

3月号

広報たし3

田代町総務課編集 毎月5日 1650部発行

町勢現況

昭和44 3 1現
世帯数 1,540戸
人口 6,062人
男 2,908人
女 3,154人



豊で平和な

町をめざして

《まだまだ資本投下中》

本年度の町振興大会の成績表を昨年、一昨年に比較してみますと特に伸びをみせているものはない。

これは昨年は農家にとって大変不運の年であったのが原因のようです。

しかしその反面、畜産、養蚕、緑茶、たばこなど、いづれも資本投下が目立っています。

生産牛の導入や、農地の造成、共同作業場施設など、当分基盤整備といふことでしょう。成果をみるのもそう遠くないと思はれます。

しかしこうして基盤の整備、農地造成と追いまくられ、いつの年になってもこれをくり返し、くり返すものかもしれません。

これは現代の世帯が昨日よりは今日、今日よりは明日と開拓されて行くのに、農業もそれに歩調を合せようとしているからです。

現代の田代町はどこを歩いてみても道路の改良工事、土地の造成とブルドーザーが絶間なく動いて土を廻りかえています。

このブルドーザーの音が遠くなら小さくなって行くとき、これに代って農用トラックの音があちこちからかすかに伝わってくる。そのときから平和で豊かな町にかえって行くときでしょう。

2月の気象

最高気温	25.4°
最低気温	-6.4°
降水量	151mm
晴天日	8日
曇雨日	13日
雪日	7日

3月の

行事予定

1日土	高校卒業式、教育委員会 所得税確定申告
3日月	町民税申告(3・14)高 校自営者はげましの会 国保被保険者検認 選挙管理委員会
4日火	社会教育委員会
5日水	婦人ガン検診(4・5) 技術員研修会
6日木	農集電話部落役員会 林業労働者技能研修会
7日金	大原中就職者壮行会
10日月	養蚕振興会・百日咳ジフ テリア注射(10・12)
11日火	田代中就職者壮行会 定例議会招集
12日水	教育委員会
14日金	民生委員会
15日土	田代中、大原中卒業式
17日月	ツベルクリン注射(17・18)
19日水	川原地区永寿会
20日木	BCG注射(19・20)
21日金	田代小、大原小卒業式 春分の日
24日月	ツベルクリン注射(24・25)
26日水	国民年金検認
27日木	BCG注射(26・27)

議会だより

職員の給与改正が主

二月七日招集された臨時議会は次の五議案が提案され、いずれも原案どおり可決されました。

- 職員の給与に関する条例の改正
- 一般会計補正予算
- 国民健康保険特別会計補正予算
- 簡易水道特別会計
- 土地改良

今回は昨年国家公務員の給与の改正が行なわれましたが、これに準じて地方公務員も改正がなされたので、これらに要した予算の補正が主なもので、総額二〇〇万円に上る追加補正がなされました。

役場の出勤時間が

八時三十分になりました。

三月一日から役場の出勤時間が平常どおり八時三十分になりました。



電話の普及率二軒に一台 県内でトップクラス



取付を終る予定であり、これが完成しますと電話の加入者数は七六〇戸となり二軒に一台に電話があることになり、朝夕の用事の大部分は電話ですまされることになり、大変便利になります。



田代町の文化水準を示す新聞、ラジオ、テレビの普及率は、県内では、昔からトップクラスでありましたが、二年前に普及された農集電話について今回の申込台数四二〇台となっており、七月末には

暖い心

役場経済課の山元利夫君は去る1月末、佐多町大泊に出張した折、現金3万円を拾い伊座敷警察署に届け出た、この程落し主が現れお礼として3千円を受取つたが、この金は私用とすべきでないとそのままつくり町の社会福祉協議会へ寄附しました。

寒い冬に暖い心の持主です。

獄中句

陸軍少佐 野田毅命

昭和二十三年一月二十八日

南京にて 三五歳

不図目覚む 夜半の寒さや 故郷の父母
罪なきに 悔なし死出の 年の暮
お父さん ここ南京は 吹雪です。
雪なめて 幼時を偲ぶ 男哉
泣く思いしんと降る 獄の雪
かちかんだ 両手で握る 湯呑哉
寒いから 寝るぞと 友の 静まりぬ
夜の白み 続経の声や 風寒し

こんには 保健所です。

このたび県のへき地保健栄養対策事業の調査地区に新田部落が選ばれ、一月下旬に各人の健康調査と各戸の三日間の食物調査とが、町民生課、部落の方々の協力により実施されました。部落、町で検討会をもち、今後月一回の割合で重点的に指導していくことになりました。

新田部落の結果はひろく田代町全体にもいえることもありますので、にかよった点の結果をお知らせします。

一、ごはんの食べ方
自給家庭が多いので米のみのごはんのところが多いです。米に農協で売っている強化米を加えてたようにしましょう。

一、人参やネギ、ほうれん草、その他野菜の利用が少ないようです。必要な時、手にはいるように自家用に家の近くに栽培しましょう。

一、乳製品、油脂類、海藻、小魚類の不足がめだちます。牛乳の手にはいりにくい所ではスキムミルクを使うとか、チーズを食べましょう。又煮干はだしにとるだけでなく小さくはぐして、みそ汁に入れて食べましょう。油は少量で熱量の出る食品です。油いためやパンにバターをぬって、卵も卵焼きにするなど油を利用しましょう。

調査時期が一月下旬で暮から正月にかけて一番栄養のいい時でしたので体に異常の認められる方はいませんが、塩からいものやたくさん食べると高血圧症等に悪いのでひかえめにしましょう。

雪晴れやチンチンチンと 雀なく
一月二十八日 死刑に臨みて
南京戦犯所の皆様日本の皆様
雨花台に散るとも さようなら
天を怨まず 人を怨まず
日本の再建を祈ります。
万才 万才 万才
昭和四十四年二月
靖国神社社頭掲示



(青年団員の美化作業) 大根、田入口附近
県道わきのカンナ植へ

奨学資金に多額の寄附

去る二月二六日、平石繁造さんは父半次郎さんの五〇周忌の命日を迎えられました。

この命日に繁造さんは金五万円を、田代町の奨学資金にしてくださいと寄附してくださいました。



本当にありがたいことです。きつと繁造さんのこころざしをついで立派な子弟の出づることを願っております。

繁造さんもお父さんの意志をつがれて大変な教育熱心な人で、すでに子ども四人を大学卒業させておられます。

ここで田代町の先覚者、平石半次郎氏について少し書いてみますと、氏は明治の後半から大正の半にかけ村会議員を長くつとめられた人で、川原地区の小川水田の開拓、これは石碑によりますと、平石半次郎、小牧昌平の両氏が発起人となり、水路約二千米、水田

青年の仲間を募集しています

最近、農村における青年の減少は著しいものがあります。昭和三十四一五年当時、青年の数は一〇人に一人の割合でしたが現在では一〇〇人に一人と減っております。

そこで地域開発の原動力となる青年の仲間が規律正しい集団生活をしながら、あるいはレクリエーション、スポーツを通じて友情を深めて健全なる青年、よき社会人となることを目的として田代町青年団連絡協議会を結成して活動しております。

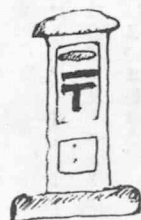
現在青年団員四〇名であります。この年国立阿を青年の家に一五名が研修に参加、また青年の国内研修にも一名、その他、町外青年と

四町七反を明治三十九年から同四〇年にかけて完成その工費九百六〇円とあります。また栗山水田、これはまだ古く同じく平石半次郎、小牧昌平の両氏が発起人で明治三十九年から三十九年にかけて完成、水路四千米、水田十二町歩を開拓されています。また大正三年から四年にかけて、川原水田二四町一反を開拓、工事副組合長として活躍されています。明治三十三年頃は現在のような測量器具も、機械

力もなくすべてが鉄とモッコで大変なことだったろうと想像されます。これら先覚者のおかげで田代町の農家の人達は現在あのような立派な水田に働くことができるのです。

なお半次郎氏は平石学舎(いまの公民館)建築にあたり、敷地、建築材料一斉を寄贈されたそうで氏がいかに社会的に尽されたかはこれらをもみても本当に頭の下る思いです。

田代郵便だより



郵便をお出しになるときは、名あての郵便番号のほか、自分の郵便番号も住所に書き添えて先方に知らせていただくようお願いいたします。

そうしますと、あなたのお手紙を受取られた方が次に返事を出される場合、郵便番号を調べたり、郵便局へ問い合わせる手数がはぶけて大変親切になります。

またあなたが、ご親せきや友達などからの郵便を受取られたときは、相手の郵便番号を記録して郵便番号住所録として整理しておかれますと、大変便利です。

郵便番号制については今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

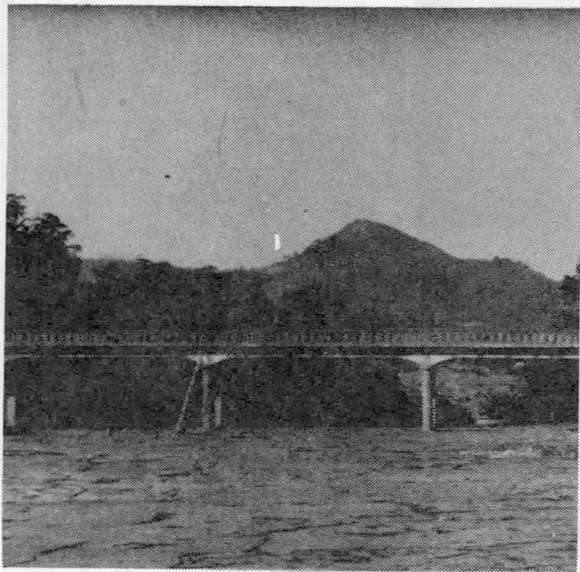
田代の郵便番号 八九三一二四
お急ぎの小包は航空便をご利用下さい。

郵政省では、二月一日から国内の航空小包の取扱を開始致しました。

料金や取扱地域につきましては郵便局へおたずね下さい。

水ぬるむ

花瀬公園



四月三日は公園まつり

風光明媚で県下に? その名を知られている花瀬公園も観光の波に誘はれて躍り出さんとしているが、周囲が押えているのか、

一昔前、毎年のように公園から沿道にそって植林し続けた桜の木も人に盗まれ折られてしまった。

あの桜がすすく伸びていたらさぞ大きくなって後をつぐまになっただろうに。

さいわいこ年は町の青年団と商

工会青年部とが中心となり、公園まつりを復活し、公園の美化と自然の保護を呼びかけて、

町内一周駅伝競争や、民芸大会を行い町民の憩いの場にしたいと計画をねっています

どうぞ四月三日を

御期待ください。

自転車に

反射テープを

張りましょう

夜間に自転車に関係した交通事故は年々増加しています。

これは自動車の運転者が、自転車の灯火が不完全なために、その確認ができなかったり、また確認が遅れたために起る事故が大半をしめています。

このような事情から、自転車に反射テープをはりつけることによって、自転車の通行を早めに発見できるようにして、事故防止をはからうというのです。

反射テープ

一組五枚入り一〇〇円
県交通安全協会あっせん。

春の火災
予防週間

2月28日から
3月13日まで

自分の家から火災を出さないためには、次の心得が大切です。

- 家のまわりに、もえやすいものがちらばっていないか。
- 灯油などは安全な場所に保管されているか。
- コンロの上に、ふきんなどのもえやすいものが落ちることはいないか。
- 風呂場などの煙突がこわれたり軒先にふれていないか。
- 電気の入込線が雨どいにふれたり、はだかになっていないか。
- ねる前に火のあと始末をしているか。



広報のしおり

「弥生」と書いて「やよい」と読む、旧暦三月の異称です。

草木がいやが上にも生えることを「いやおい」といったことからきた用語です。

さて三月といえば官庁や学校の年度末、一般の会社でも三月決算をするところが多く、いそがしさはふだんの倍

とくにこどもさんのおられる一般の家庭では、受験、進学、卒業就職など、いちだんと気ぜはしいものです。気候も変わり目に当たり急に暖くなったり、寒さがぶり返したりして、とかく身体に体調を起しやすい気節です。

(衣類)

さて暖くなるにつれて、急にたんぜんやはんでんのよれが目立ってきます。いらなくなった冬物のあとと始末がまた主婦の大仕事になります。といってもまだ寒い日もあることでしようし、その辺のことを考えながら順に手入れをして、しまっていくよう心がけましょう。

たとえば、オーバーや防寒コートは必ずリーニングに出してかわらしめましょう。